

視点の先の未来を見つめて a-view

【ナビュー】 Nichiha across the view

70 Years
Anniv.

2026 SUMMER

VOL. 478

2026年7月27日発行

CONTENTS

- 02 ● ニチハサイディング
中高層建築物・
オフィスビルの
最新施工例
- 12 ● 新商品紹介
- 19 ● Topics & More

ニチハサイディング 中高層建築物の 最新施工例



最新施工例

ニチハサイディング 中高層建築物・オフィスビルの

ニチハサイディングによって、
中高層建築物やオフィスビルの建築デザインに
成功した施工事例をご紹介します。

通り道を「街角」に
昇華させる
瀟洒なり階建てビル



東京都 トレディパーチェ王子

【設計・デザイン監修】
株式会社 後藤横浜事務所
代表取締役社長

後藤 欽也 様



街の再開発前に先んじて示された 未来の街づくりへの新しいベクトル

ニチハ 鉄骨造9階建てトレディパーチェ王子では、設計・デザイン監修として関わっておりますが、ご参加の経緯を教えてください。

後藤 私どもは、数年前にトレディパーチェ王子と同じオーナー様の本社新築工事を請け負ったご縁があり、今回「是非協力してほしい」とお声がけをいただきました。トレディパーチェ王子の場合、立地が狭小変形地の角地で、建物の形は自ずと決まってしまうものでしたので、今回は設計・デザイン監修として関わらせていただきました。

ニチハ トレディパーチェ王子のある王子駅周辺は、今後、東京の北の交流拠点として大規模な整備が予定されています。言い換えると、現在でも昔ながらの街並みが残る地域といえますね。

後藤 実際に王子を訪れると、多彩な色彩が入り混じり、統一感こそないもののどこか活気に満ちた独特の賑わいを醸し出していました。ですから、この建物自体を凝ったデザインにしても埋没してしまうので「力強い1つの個」、まるで木の塊のようなものがあればと思いました。

ニチハ どういったテーマでデザイン監修に取り組まれたのでしょうか。

後藤 立地的にちょうど二股に分かれている場

所なので、ヨーロッパの小さい路地をイメージしながら、「街角」を作りたいと思いました。！

2階の外壁はホワイト系で清潔感を出し、2階の窓辺に植栽を置いたりして、カフェみたいなイメージにすれば、街角を華やかにできますよね。夜には建物に光を当ててライトアップをしたりしています。コンクリートのビル群に、まるで木でできたような建物が建ったら斬新ではないかと思いました。

ニチハ 著作を拝見すると、例えばその建物を建てた時にそこから街のベクトルが変わると書かれています。トレディパーチェ王子でも、その辺は意識されたのではないのでしょうか。

後藤 やはり街づくりは意識していて、街角にこういう建物ができたら、この地域の環境はより一層向上するといった考えのもとで進めました。以前、この一角には飲食店などがテナントとして入居するビルが建っていて、ビルの正面は看板で彩られていました。街角ではなく単なる通り道であった場所をトレディパーチェ王子によって、「街のベクトルを決める」という部分は意識しました。私は建築の力を信じていますので、建物を建てたことによって、この地域の価値そのものが少しでも上がるようにといったところは狙っていましたね。

③ 二叉路の角地に建ち、街並みの印象自体を変えたトレディパーチェ王子。

④ ベランダに植栽を設け、外構やサインポールを含めてお洒落な街角を演出。





3～6階にはウッドシェイクⅡシュビネMGナチュラルを採用。外壁の幅や目地の幅などを細かく調整することで目地も含めた「グリッド」デザインとして意匠性の高いものに。



1～2階にはクレミナウォール調リベルMGクリアホワイトⅡを使用しカフェ風に。街角を意識し、各フロアのテナントも海外の案内標識をモチーフにデザインされています。

ウッドシェイクⅡをベースに 生み出した中高層建築の新しい個性

ニチハ トレディパーチェ王子を強く印象付けているのが、3階～9階に使われているウッドシェイクⅡだと思います。弊社としても、ウッドシェイクⅡをビルに使うという発想が本当に新鮮でした。

後藤 街のベクトルを決めるというお話をさせていただきましたが、それぞれの街にはその街にあったカラーがあると思っています。王子という地域を考えた時に、人肌感が大事だと思いました。王子では街の持つくもりや温かみをイメージさせる木目というのが、一つのキーワードだったかもしれませんね。

ニチハ ウッドシェイクⅡの採用はすぐに決まりましたか。

後藤 実はトレディパーチェ王子に関わる前、鉄筋コンクリート4階建てのクリニックの外壁リフォームで、ウッドシェイクⅡを使っただけですね。ニチハさんに「ビルでも使えますか？」と伺ったところ、「ビルでも大丈夫です」とお返事いただいた。私自身、サイディングはそれまで住宅用という固定概念を持っていましたが、その時に中高層建築でも使えることを知りました。トレディパーチェ王子は、敷地条件の影響で建物の形も決まっている以上、外壁材の意匠性が建物のデザインを左右するカギを握っている。今回のお話をいただいた時には、外壁リフォーム

ムで使ってお客様からも好評だったウッドシェイクⅡしか思いつきませんでした。ある意味、外壁材をベースに組み立てていったデザインであるといえますね。

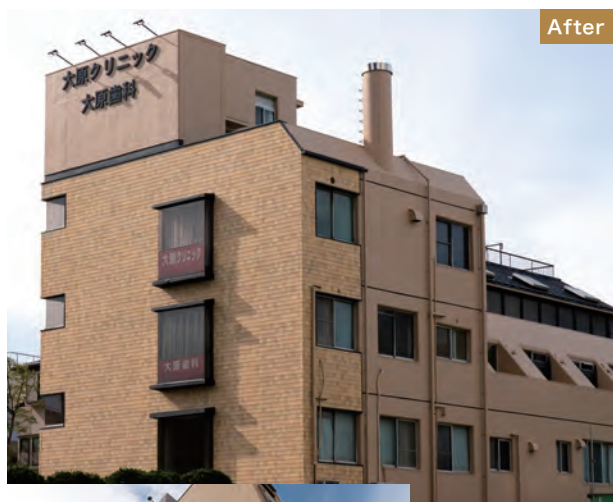
ニチハ 9階建てというスケールのビルを街並みにフィットさせるため、デザイン面で特に重視したポイントは何でしょうか。

後藤 デテールにはこだわりました。例えばサイディングの課題はコーナーといわれていますが、建物の正面でいえば建物のコーナーが鈍角なので出隅を使わずに収められています。仮にここが直角だった場合、コーナー材を使うことになっていたので、ここがうまく収まったのは重要なポイントでした。

ニチハ 3階～9階のシンプルなポツ窓の収まりも工夫されたそうですね。

後藤 最初の想定より窓の大きさがワンサイズ小さくなったので、目地でバランスを調整しました。一般的に、目地は目立たないように外壁と同じ色にすると思うのですが、ここではデザインのの一部として考えて窓枠の黒に合わせて目地も黒にしました。窓、サイディング、目地の三要素を「グリッド」デザインの単位として一体化し、3階から9階までリズムミカルに並べることで、高層建築の表層のデザイン性を高めています。

〔4階建てクリニックの事例〕



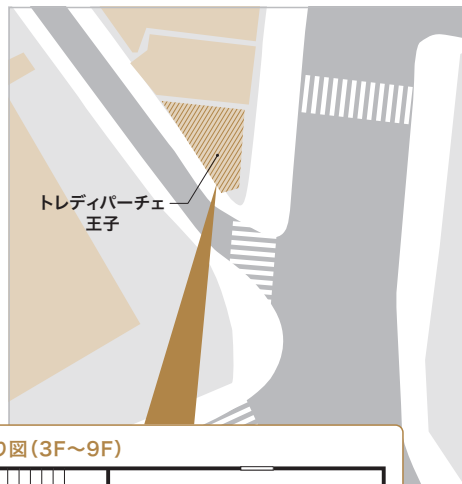
After



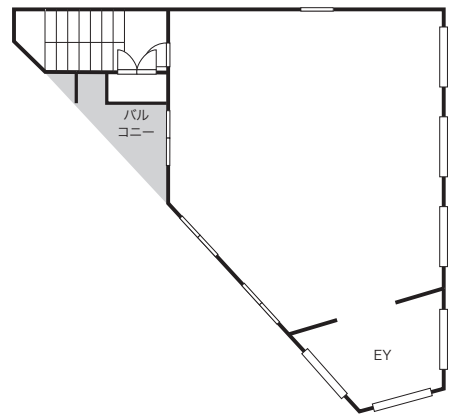
Before

過去にウッドシェイクⅡシュビネMGナチュラルを採用し、今回の外壁採用の起点にもなったという後藤様が直近に手がけられた4階建てクリニックの外壁リフォーム事例。

〔トレディパーチェの位置図〕



間取り図 (3F～9F)





1～2階はクレミナウォール調リベルMGクリアホワイトⅡ、3～9階をウッドシェイクⅡシュビネMGナチュラルで張り分けられたトレディパーチェ王子。開口部の大きさを1～2階と3～9階で変えることで、外観デザインに心地よいリズム感を創出しています。

サイディングが寄与する 建築の持つ視覚的エネルギーの創出

ニチハ 今回の、トレディパーチェ王子のような中高層建築にサイディングを使ってみて、どのような感想をお持ちになりましたか。

後藤 これまでのセオリーでいくと、中高層建築物には、鉄骨造ですとALCとかECP（押出成形セメント板）が選択肢としてあったわけですが、サイディングも選択肢となることがわかってよかったです。実際に出来上がった建物を見ると、やっぱりあたかみというか、より建物に表情を作ることができると思いました。やはり、視覚の力、視覚的なエネルギーというのはあると思っています。昔に比べて、サイディングの表現力は進化しているのは実感しましたね。また、耐火性能が必要な非住宅には強化せっこうボードの2重張りとの組み合わせた、外壁1時間耐火構造「プラスチックモエン外壁耐火構造」という工法があるという、意匠性だけではなく、防・耐火工法への対応にも各種工法をご用意されている点においても進化されていると思います。

ニチハ トレディパーチェ王子は、1・2階が薬局ということで、テナントにはクリニックなどが入ることも想定されているそうですね。

後藤 私共では仕事を進める上で3つのコンセプトがあります。①本質にこだわる②物語を作る③クライアントの成功に生懸命。

クリニックの本質とはなんだろうと考えた時

に、建築の力で少しでも患者さんをサポートできればと考えています。新しい医療施設に足を踏み入れるには、誰もが少なからず勇気を要します。だからこそ無機質なコンクリートより、柔らかな質感を持つ木目の仕上げを取り入れることで、形状がもたらす心理的效果を活用しました。患者さんが自然に安心して建物を足を踏み入れられるよう、木目の力を借りてデザインしました。

ニチハ 4階建ての外壁リフォームで実証済みとはいえ、やはり9階建てとなると規模感も違いますから、張り上がりの面で緊張された部分もおありになったでしょうね。

後藤 足場をばらす時はどの現場もやはり緊張します。今回もドキドキでしたけど、実際に張り上がりを見た瞬間、綺麗でしたよ。特に中高層建築物ですと、何回もパースで確認したとしてもいざ実物となると、イメージの乖離が起きやすい部分があるんですね。トレディパーチェ王子では、オーナー様より「良かった。いいものを作ってくれてありがとうございました」という言葉をいただいたので、本当に良かったと思っています。

ニチハ トレディパーチェ王子は、サイディングアワード2025非住宅部門でGOLDを受賞しております。



エイジング加工されたウッドシェイクⅡシュビネMGナチュラルが木目調ならではの風合いを表現しています。



「後藤様は気になったニチハの施工例があった時は遠路であっても現地まで足を運んでいただくほど、非常に研究熱心な方です。後藤様に外壁材をご評価いただき身の引き締まる思いです」と話すマーケティング戦略部新市場推進第一課長の伊藤（左）。

使用商品



[3～9階]
ウッドシェイクⅡ
シュビネMGナチュラル



[1～2階]
クレミナウォール調
リベルMGクリアホワイトⅡ

新社屋に2種のサイディングを
ご採用いただいた施工例をご紹介します。

鏡面とマットの融合で叶える 唯一無二の新社屋

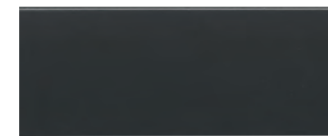


周辺の景色や空が映り込む印象的な外観の新社屋。

採用商品



【外壁材】
COOL ミライア ピアノブラック



【外壁材】
COOL メモリア ブラック

「同じ景色を繰り返さない建築」を建物のデザインコンセプトに定め、固定された一つの表情ではなく、見る位置や時間帯によって表情を変える建築にするための外壁材を検討しました。

人為的なミスを繰り返さず、常に改善を続けて安全性と生産性を高めていく——セキユリテイや消防設備関連の事業を行うDry様の企業姿勢を表すのにぴったりだと思いました。これはDry様の企業理念になり、やがて建物全体を貫く言葉へと育っていきました。

ニチハ 非常に印象的で美しい外観だと感じました。どのようなコンセプトなのでしょう。

香月 計画を進めるなかで、Dryという社名にちなんだ何かがないかと考えていたところ、Don't Repeat Yourself（同じことを繰り返すな）という言葉を知りました。

から共有していました。

そこで機能性だけでなく、企業イメージそのものを伝える建築を目指し設計にあたりました。

ニチハ 今回、株式会社Dry様の新社屋にサイディングを採用いただきました。建設の経緯からお聞かせいただけますでしょうか。

香月 Dry様が本社事務所を移転されるにあたり、設計を担当しました。

その際に「単なる事務所ではなく、企業理念やブランドイメージそのものを体現する拠点にしたい」というご要望をいただきました。

近年は採用活動においても「働く環境」が企業選びの大きな要素になっています。社員の皆様が誇りを持てることはもちろん、求職者が「ここで働いてみたい」と感じられる空間にしたい——そうしたお考えを早い段階

目指したのは、
「同じ景色を
繰り返さない建築」



福岡県北九州市
オフィス
**株式会社Dry
Office**

株式会社香月設計企画
代表取締役 / デザイナー
香月 龍己 様



さまざまな表情を見せる、
一体感のある美しいファサード

ニチハ サイディングを選定するにあたってのポイントをお聞かせください。

香月 建物自体は合理性を重視したシンプルな長方形ですので、コンセプトを実現するには反射と素材感を活かせる外壁材が不可欠でした。

そこで、鏡面仕上げのミライアとマット仕上げのメモリアの異なる質感を組み合わせました。

ミライアのことは以前から知っており、どんなシーンで使えるのだろうか？と考えていたのですが、今回の物件にヒタリとはまりました。

艶やかに景色を映すミライアと、光を抑えてしっとりと呼ぶメモリア——対照的な2つを融合させることで、時間帯や天候によつて異なる表情を見せるファサードになりました。

色味の違う数種類の複層ガラスも組み合わせ、表情豊かに仕上がりました。

ニチハ 窓との一体感もすばらしいと感じました。施工や仕上がりについてはいかがでしょうか。

香月 四方合いじやくりによるシーリングレス仕様で目地が目立たず、一枚の大きな面として外壁を構成できる点も大きな魅力でした。

設計において最も時間をかけたのは、

パターンの検討です。

単純な繰り返しにならない構成を考え、一見すると自由に見えながら、全体としては秩序を感じられる——そのバランスを最後まで探り続けました。

完成した実物を見たとき、鏡面とマットの質感の違いが想像以上に美しく表現されていたことが印象的でした。抑えられた目地により、一体感のあるファサードが実現できたと思います。

特に夜間は周辺の景色や光が映り込み、想定以上におもしろい表情を見せてくれました。

ニチハ 今回、ALCやメーヌなども検討されたとのことでした。サイディングのどんな点がメリットだと感じられましたか。

香月 サイディングはデザインの自由度が高く、コストと品質のバランスに優れている点が大きな魅力です。

近年は耐候性や防汚性能も向上しており、非住宅建築においても十分な性能を備えていると感じています。

目地や納まりの検討は重要なポイントですが、シーリングレス仕様などによつて意匠上の制約も大きく改善されており、扱いやすくなりました。

サイディングは非住宅建築においても
デザインの主役になれる素材

ニチハ 非住宅建築におけるサイディングの評価はいかがでしたか。

香月 デザインだけでなくコストや維持管理も重要なのが非住宅建築の特徴です。サイディングはそのバランスに優れており、特に近年の商品は意匠性が大きく向上しています。

素材そのものが建築デザインの主役になれるレベルまで進化していると感じています。今回のプロジェクトでは、ニチハさんの商品の特性がデザインの可能性を大きく広げてくれました。

とりわけミライアの鏡面仕上げとシーリングレス仕様は、これまでの窯業系サイディングのイメージを大きく変えるものだと思います。

ニチハ ありがとうございます。最後に、

ニチハ 弊社では、市場で幅広く採用されている主要BIMソフトウェアに対応したBIMデータをご用意しております。今後もぜひプロジェクトにお役立ていただき、一層の活用をご検討いただければ幸いです。本日は、貴重なお話をありがとうございました。



香月設計企画様が運営するレンタルスペース「R906」にてお話を伺いました。

- ① 開放感と遊び心が融合したエントランス。
- ② ミライアとメモリアがグラデーションのように移り変わるデザイン。
- ③ 夜はDryのサインと照明により、昼とは違った表情に。



1時間準耐火対応品 **モインワセラード16 Fuga60 PREMIUM**

エステレイヤーGS プレミアム

GOOD DESIGN

寸法(厚み×幅×長さ):16×455×1820mm
標準価格(税抜):7,200円/枚 8,695円/m² **ヨコ張り**

様々なテクスチャーをリアルに表現した三段ボーダーの大割柄

■塗膜特性

os 国産材 プラチナコート30 マクロガード

■保証対象

※

保証対象製品本体 W プラチナ 30年 保証対象 変色・褪色 30年 保証対象 プラチナコート30 10年 保証対象 変色・褪色 10年 保証対象 プラチナシール 15年 保証対象 変色・褪色 15年

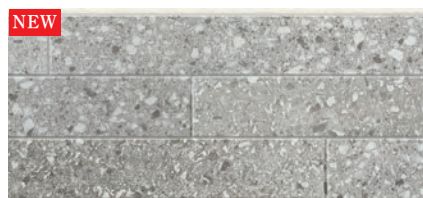
※プラチナコート30とプラチナシールの同時使用

■特性

準耐火 1時間 耐火 4等級 接合 四方(はいしゃく) 施工 金具 生産終了後 10年 対応

■塗装タイプ

シリコンアクリルエマルジョン塗装 色 フルカラー 加工技術 次世代インクジェット 耐擦技術 骨材入りトップクリアー

NEW 	NEW 	NEW 
ELS361D ライトクォーツ30	ELS362D グランテラソ30	ELS363D コロボサミスト30
NEW 	NEW 	NEW 
ELS364D ブラウニーオーク30	ELS365D スレートグレイージュ30	ELS366D セメントFR30



ブラウニーオーク30

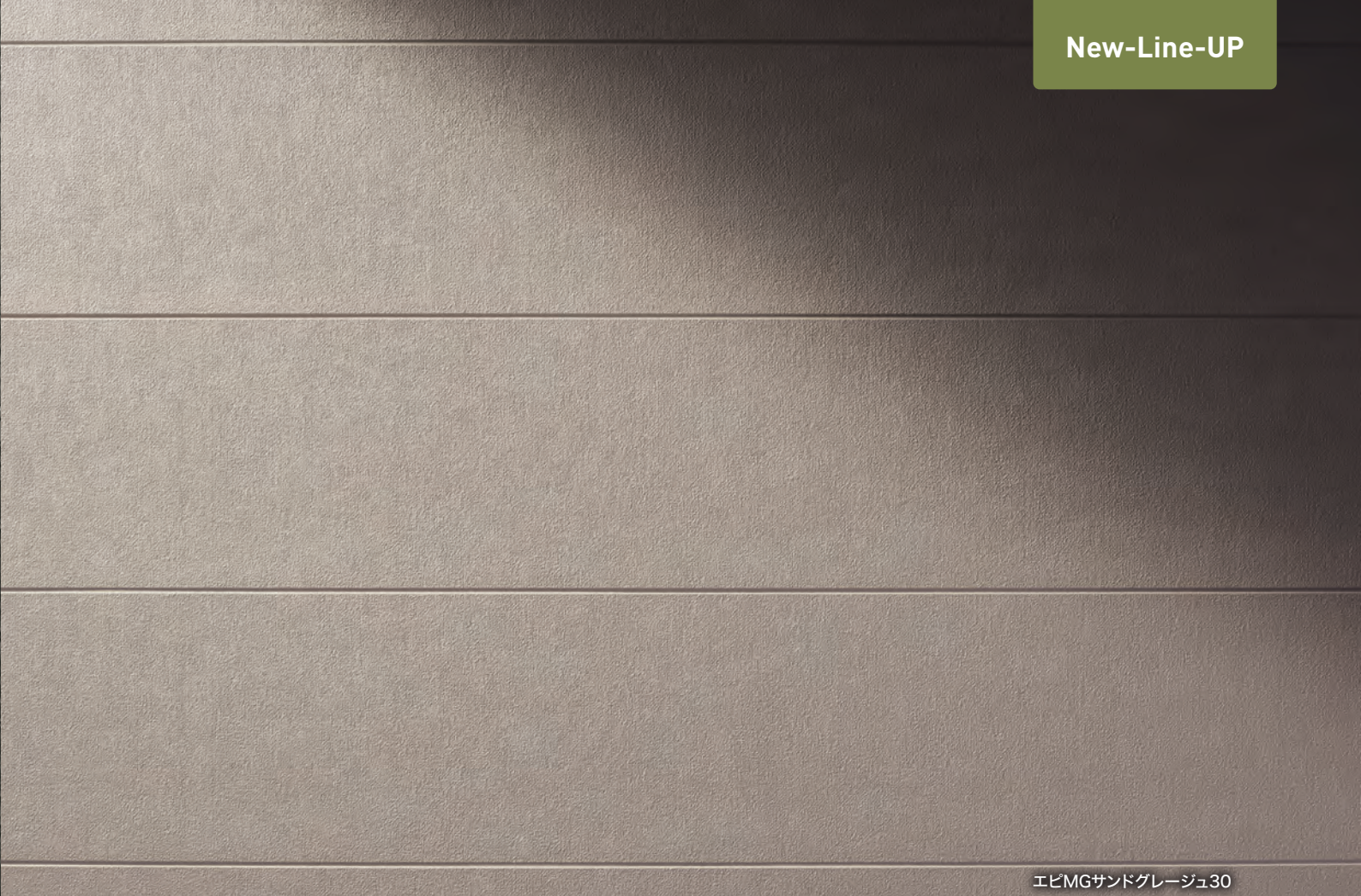


セメントFR30

「戸建住宅」はもちろん、「非住宅」にも最適
上質で個性的な外観を創出する、
素材感溢れる外壁材が登場！



アーレMGグレー



エピMGサンドグレイジュ30

1時間準耐火対応品 **モインエクセラード16** *Fuga60*

アースレント GOOD DESIGN

寸法(厚み×幅×長さ):16×455×1820mm
標準価格(税抜):6,700円/枚 8,091円/m²

ヨコ張り

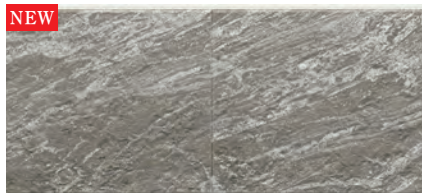
大地の静かな呼吸を感じさせる、御影石の柔らかな質感



■保証対象
製品本体 **15**年
※
プラチナコート **10**年
プラチナシール **15**年
※プラチナコートとプラチナシールの同時使用

■特性
準耐火 **1**時間
耐火 **4**等級
接合 **四方**
施工 **金具**
生産終了後 **10**年対応

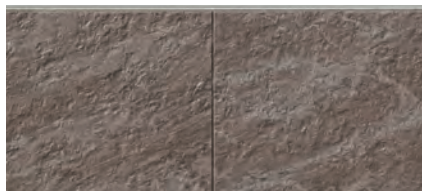
■塗装タイプ
シリコンアクリル
エマルジョン塗装
フルカラー
次世代
インク
ジェット
耐候技術
骨材入り
トップ
クリアー



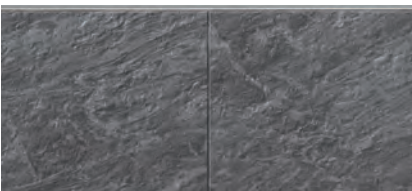
EQS063D アーレMGグレー



EQS064D アーレMGベージュ



EQS061D アーレMGブラウン



EQS062D アーレMGブラック



アーレMGベージュ

1時間準耐火対応品 **モインエクセラード16** *グランデパツク60* **PREMIUM**

エピフラット プレミアム

寸法(厚み×幅×長さ):16×455×3030mm
標準価格(税抜):9,700円/枚 7,036円/m²

ヨコ張り タテ張り

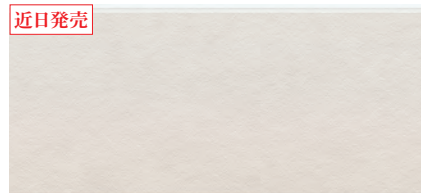
程良い陰影感を持つテクスチャーのフラットデザイン



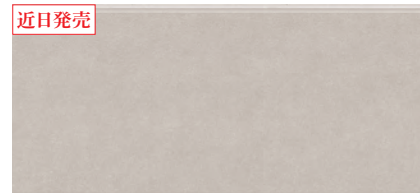
■保証対象
製品本体 **30**年
※
プラチナコート30 **10**年
プラチナシール **15**年
※プラチナコート30とプラチナシールの同時使用

■特性
準耐火 **1**時間
耐火 **4**等級
施工 **金推奨**

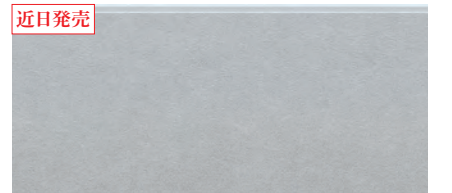
■塗装タイプ
シリコンアクリル
エマルジョン塗装
モノカラー
プリント
耐候技術
トップ
クリアー



ELG101FK エピMGミストホワイト30



ELG102FK エピMGスモークグレイ30



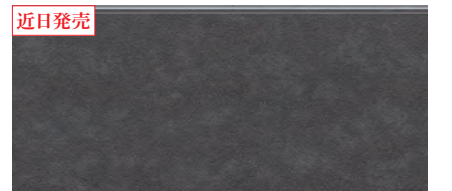
ELG103FK エピMGライトグレイ30



ELG104FK エピMGサンドグレイジュ30



ELG105FK エピMGアスグレイ30



ELG106FK エピMGデリットダークグレイ30



エピMGテリットダークグレーV



RCMGクールグレー

RCMGエイジ

RCMGグレイージュ

RCMGチタングレー

45分準耐火対応品 **モインエフセラード16** Vシリーズ エピフラットV

寸法(厚み×幅×長さ):16×455×3030mm
標準価格(税抜):6,800円/枚 4,932円/m²

ヨコ張り タテ張り

やわらかな質感を感じられる程良い陰影のフラットデザイン



■塗膜特性

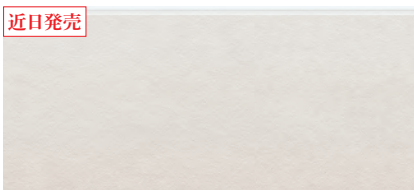
■保証対象



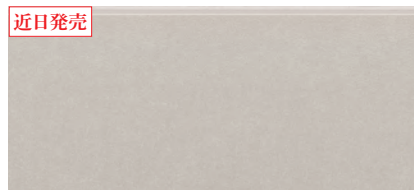
■特性



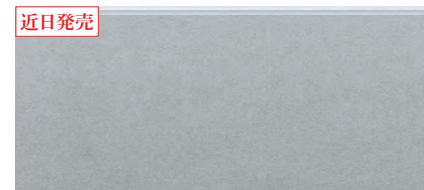
■塗装タイプ



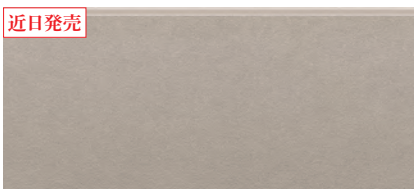
EKG101FK エピMGミストホワイトV



EKG102FK エピMGスモークグレーV



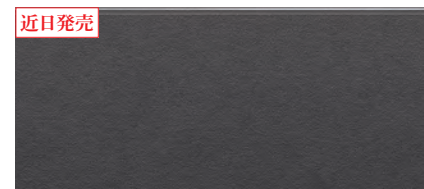
EKG103FK エピMGライトグレーV



EKG104FK エピMGサンドグレイージュV



EKG105FK エピMGアースグレーV



EKG106FK エピMGテリットダークグレーV

1時間準耐火対応品 **モインエフセラード16** オペリア60シリーズ モクリート

寸法(厚み×幅×長さ):16×455×3030mm
標準価格(税抜):10,200円/枚 7,399円/m²

ヨコ張り タテ張り

無機質なコンクリートに木目模様を転写し、温かみを付与された木板型枠コンクリート柄



■塗膜特性

■保証対象



■特性



■塗装タイプ



EQG111DK RCMGクールグレー



EQG112DK RCMGエイジ



EQG113DK RCMGグレイージュ



EQG114DK RCMGチタングレー



RCMGクールグレー

改正SHK制度における「排出量調整」を最大化する実務支援を開始 ～新・CO₂固定量証明書により、企業の脱炭素目標達成を強力にバックアップ～

ニチハは、令和8年度(2026年度)より施行された「温室効果ガス排出量算定・報告・公表(SHK)制度」の改正に伴い、ニチハの国産木材活用製品を採用した企業が、自社の温室効果ガス排出量をより有利に調整(マイナス算定)できるよう、「CO₂固定量証明書」の書式を刷新し、証明書を基にした「算定入力の手引き」の提供を開始いたしました。

これまでのSHK制度では、合法伐採された国産木材がCO₂を吸収・蓄積する「固定化」は、直接的な排出削減量としては位置付けられていませんでした。しかし、2026年4月のSHK制度改正に伴い、事業者による森林経営活動や木材製品の利用による炭素蓄積変化量に関して、「森林等炭素蓄積変化量」として新たに設定。建築物に使用した国産木材の炭素貯蔵量を自社の排出量から差し引くことが公式に認められるようになりました。

これにより、企業や自治体が自社所有の建築物に国産木材(またはそれを使用した建材)を使用した場合、そのCO₂固定量を任意で「調整後排出量」から差し引いて報告できるようになり、木材利用が脱炭素経営における具体的な選択肢となります。自社ビル、店舗、工場等の外壁や屋根下

地にニチハの「オフセットサイディング」(「モエンエクセラード」等)や「センチュリー耐火地板」を採用いただくことで、製品に含まれる国産木材による炭素貯蔵量を、国へ報告する「調整後排出量」から差し引くことが可能になります。省エネ設備への投資等に加え、「炭素を貯蔵する建材を選ぶ」ことが、企業の排出量削減目標を達成するための極めて有効かつ合理的な手段となります。

ニチハは本取り組みを通じて、1トンでも多くの排出量削減を目指す企業の脱炭素経営を、高品質な建材と確かなエビデンス提供の両面から強力に後押ししてまいります。また、林野庁が推進する「森の国・木の街」づくり宣言への参画に基づき、製品の普及を通じて国内森林資源の活用を進めています。これは、企業の脱炭素化を支援することとが、結果として日本の健全な森林循環にも寄与するという、持続可能なビジネスモデルの具現化と考えています。

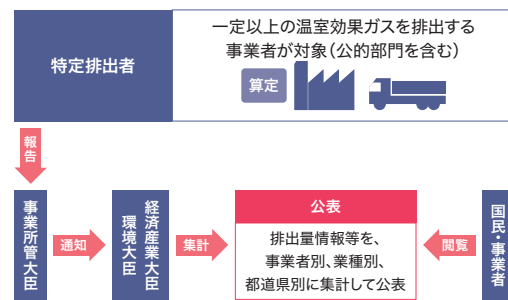
ニチハは今後も、脱炭素社会への移行を企業の成長機会と捉えるすべてのパートナー企業の皆様とともに、建材の新たな価値を創造してまいります。加えて、本制度を最大限に活用した環境対応の提案を強化し、建築・不動産業界全体のカーボンニュートラル実現に貢献していきます。

■SHK制度とは・・・？

2006年4月に施行された、温室効果ガス排出量の報告を公的に義務づけた唯一の制度です。

正式名称は「温室効果ガス排出量算定(S)・報告(H)・公表(K)制度」。「地球温暖化対策推進法」に基づき、温室効果ガスを一定量以上排出する事業者に、自ら排出量の算定と国への報告を義務付け、報告された情報を国が公表する制度です。

※排出量の増減理由等の関連情報も併せて報告することが可能
※排出量の情報が公にされることで、権利利益が害される恐れがあると思われる場合は権利利益の保護を請求することが可能
※報告義務違反、虚偽の報告に対しては罰則



■ニチハの外壁材は「SHK制度」の対象製品です！

SHK制度の対象となるのは「合法伐採された国産木材」です。ニチハは「クリーンウッド法の第2種木材関連事業者※」として、合法性の確認が取れた国産木材を使用しています。

※事業者登録番号:「JPIC-CLW-II-295号」「JPIC-CLW-II-296号」「JPIC-CLW-II-207号」

ニチハの「オフセットサイディング」と「センチュリー耐火野地板」は、独自の技術により「セメント」と「国産木材チップ」を混ぜ合わせたハイブリッド基材の窯業系外装材です。



■企業の環境担当者の負担を軽減し、確実な「マイナス算定」をサポート

ニチハの定番製品の採用で、脱炭素実績を積み上げることが可能に！オフセットサイディングによる2025年度のCO₂固定化実績は約18万トンに達しています。



算定シート直結型の新「CO₂固定量証明書」

国が指定する算定シートの項目に最適化したフォーマットへ刷新。ニチハの発行する証明書をそのまま転記する感覚で、スムーズに排出量の調整(控除)を行うことができます。



いよいよBIM※図面審査がスタート 住宅分野での業務効率化に期待

2026年4月、BIM図面審査が開始された。BIMを活用することで設計・施工の効率化や積算・見積精度の向上、情報共有・合意形成上の利便性向上などのメリットを生むことができる。これまで大規模建築を手がけるゼネコンを中心に組みが進んでいたが、住宅事業者にとっても多くのメリットが期待できる。

BIMとは「建物情報モデリング」と訳されるが、「建設資産の共有されたデジタル表現を活用し、設計・施工・運用のプロセスを円滑にすることで、意思決定のための信頼できる根拠を形成すること」と国際規格ISO19650に規定されている。つまり単なる3Dデータではなく、その本質は「関係者が適切な判断を下すための共通のデジタル情報活用プロセス」にある。

国土交通省は、建築業界のDXを加速させるなかでBIMの段階的な導入を推進している。まずは建築プロセスの必須工程である「建築確認申請」からスタート。この4月に始まったのは、BIMソフトで作成した「図面(PDF等)」で審査する「BIM図面審査」だ。BIMモデルそのものではなく図面を見て審査を行うが、BIMの特性上、平面図と立面図の「食い違い」が理論上起こらないため、整合性の確認が簡略化され、審査期間の短縮が期待されている。

法改正で増える審査の負担 木造住宅の合理化が課題に

確認申請業務の効率化という点からは、大規模建築よりも、むしろ小規模な住宅建築でのBIM普及が強く求められていると言っている。

国土交通省では「BIM図面審査」や「BIMデータ審査」の環境整備の一環として、BIMを活用した図面審査のための各種ガイドラインや入出力基準の策定に取り組んできた。なかでも木造戸建住宅のBIM図面審査に対する要望が強いことを受けて前倒しで対応するなど、住宅建築における建築確認申請の効率化を強く意識している。

現在、年間30万件にのぼる住宅の確認申請が行われているが、審査機関側は慢性的な人手不足であり、その効率化が強く望まれている。特に、木造住宅は設計者ごとに図面の表

現方法が異なり、地域ごとのローカルルールも混在しているため審査に多大な時間を要する。加えて、2025年4月から4号特例が縮小、構造計算に関する規制の厳格化などが行われた。

審査サイドの負担が大きく増えるなかで、BIMを活用することで審査の効率化と標準化を図ることが期待されている。

このため国土交通省は「建築確認におけるBIM図面審査ガイドライン」などの検討を進め、2026年2月に初版を、同年3月にBIM図面審査対応の省令・告示改正を踏まえた確定版「令和8年3月版」を公表した。これはガイドラインだけでなく、「BIM図面審査における入出力基準」、「BIM図面審査における入出力基準適合申告書」、「BIM図面審査における確認申請図書表現標準」、「申請・審査マニュアル」などが含まれる。

特に「入出力基準」では木造(軸組工法・枠組壁工法)に特化した細目が詳細に定義され、土台、床版、耐力壁、アンカーボルト、金物、屋根版・柱、大ばりといった各構成要素について「位置及び形状」「符号」「材料の種類」などをBIMソフトウェア上でどのようにオブジェクトとして入力し、表示すべきかを明確に規定した。

設計者がこの入出力基準に従ってBIMデータを作成して提出すれば、審査機関は整合性確認の一部を省略することができる。

ハウジングトリビューン編集委員 平澤和弘

BIM導入の本質は、建築情報のマネジメントを劇的に進化させる点にある。確認審査の迅速化はもちろん、建物のライフサイクル全体を通じた業務効率化にもつながる。そのメリットは、決して確認審査側のみでなく、むしろ住宅事業者側に大きな可能性があるといえる。

今後、BIM対応の可否が事業者の競争力を左右しそうだ。



2025年には「BIM活用促進ポータルサイト」を公開(<https://special.nikkeibp.co.jp/atoh/NXT/25/urik0324/>)
※BIM=Building Information Modeling=ビルディング インフォメーション モデリングの略。

第43回 Nichiha SIDING AWARD 2026

2026年12月に
本誌及びホームページで結果発表

締切

\\ 好評につき期間延長! //

2026 8/20(木)



審査員



飯島 直樹
Naoki Iijima
インテリアデザイナー



川島 範久
Norihisa Kawashima
建築家

応募資格

建築物を新築・リフォームされた建設会社様、設計事務所様、リフォーム会社様で応募規定に同意・承諾いただける方。

対象物件

ニチハカタログ掲載商品を外装あるいは内装に使用し、2025年8月以降に新築またはリフォームされた建築物。
戸建て住宅(街並み含む)、集合住宅、店舗、教育施設、病院・福祉施設など。

審査基準

ニチハ標準施工で商品の柄や特性をうまく活かし、建て主様の意向に沿い、時流に合った外観デザインであること。
また、周囲との調和や外構デザインにも配慮されている作品であるかについて、施工写真や設計要旨から判断のうえ審査します。

賞品

各受賞者の方に、賞品を贈呈いたします。

◆ グランプリ

住宅部門・非住宅部門各1点 合計2点

30万円(旅行クーポン券)

別途、建て主様に5万円(旅行クーポン券)

◆ プラチナ賞

住宅部門・非住宅部門各1点 合計2点

10万円(旅行クーポン券)

別途、建て主様に3万円(旅行クーポン券)

◆ ゴールド賞

住宅部門・非住宅部門各1点 合計2点

5万円(旅行クーポン券)

別途、建て主様に2万円(旅行クーポン券)

ほか各賞をご用意しています。

応募方法

①または②のどちらかの方法でご応募ください。

①Webからのお申込み

ニチハホームページ内 応募専用ページより、
会員登録後、ログインのうえ
必要事項を入力してください。



②応募用紙でのお申込み

応募用紙に必要事項を記入し、写真(2Lサイズ 縦12.7cm×横17.8cm/複数枚可)を貼り付け、
最寄りの営業所にお持ちいただくか下記送付先へお送りください。

〈送付先〉〒460-8610 名古屋市中区錦2-18-19 三井住友銀行名古屋ビル4階
ニチハ株式会社 サポートセンター内 NICHIIHA SIDING AWARD 事務局

ニチハ株式会社

名古屋市中区錦二丁目18番19号
三井住友銀行名古屋ビル
TEL (052) 220-5111
編集/ナビユー編集室
ホームページアドレス
<https://www.nichiha.co.jp/>

編集後記

今回の特集では、中高層建築やオフィスビルといった非住宅物件において、ニチハのサイディングがどのように活かされているのか、2つの魅力的なプロジェクトを取材しました。そこで浮かび上がってきた共通点は、サイディングが持つ「素材力」への評価です。

トレディパーチェ王子の設計・デザイン監修を手掛けた後藤様は、「外壁材の意匠性が建物のデザインを左右するカギを握っている」と語られました。特に「ウッドシェイクⅡ」のもたらす豊かな木目柄の表現力が、無機質なビル群に温もりを与え、街のベクトルを変えるほどの力を示してくれたとお話くださいました。

一方、株式会社Dry officeを手掛けた香月様は、「サイディングの素材そのものが建築デザインの主役になれるレベルまで進化している」と実感され、周囲の景色を映し出す「ミリア」の鏡面仕上げと、マットな質感の「メモリア」をグラデーションのように融合させることで、時間や天候で表情を変える唯一無二のファサードを実現したとお話くださいました。今や、サイディングは、洗練された意匠性と技術力で、非住宅建築の表層を劇的に変える存在になっていることを実感する取材となりました。

さて、今年も「NICHIIHA SIDING AWARD」を開催しています。住宅・非住宅を問わず、皆さまからの素晴らしい作品をお待ちしております。簡単に便利なWEB応募をぜひご活用ください。(T)